

日本家禽学会 2021 年度秋季大会講演目次
(オンライン 2021 年 9 月 16 日)

講演 7 分
討論 3 分

午前の部

9:00~10:30 優秀発表賞対象講演 1 (遺伝・育種・生理・解剖・組織・生産物加工)

- I - 1 初生雛の頸曲がりの原因となるゲノム領域の特定
○椎名浩己¹・小林栄治² (¹東京都農総研・²農研機構)
- I - 2 ニワトリのオープンフィールド行動に関わる QTL の候補遺伝子解析
○落合貴之¹・坂口真里奈¹・河上眞一²・石川明¹
(¹名大院生命農・²広大院統合生命)
- I - 3 ニワトリ口腔内のアミノ酸受容におけるカルシウム感知受容体の関与
○西村湧美・仲田莉加子・川端二功 (弘前大農生)
- I - 4 ブロイラー肝臓における Sirt1 および代謝関連因子 mRNA 発現に及ぼす
栄養状態の影響
○大内 義光¹・豊後 貴嗣¹ (¹広大院統合生命)
- I - 5 ニワトリ腸管に発達する免疫臓器の機能解明に資する組織学的研究
○平川良太¹・久松基史¹・古川睦実¹・佐藤幹²・野地智法¹
(¹東北大院農 機能形態学・²東北大院農 動物栄養生化学)
- I - 6 *Lactobacillus johnsonii* の経腔投与が卵管の粘膜バリア機能に及ぼす影響
○新小田太郎^{1,1}・磯部直樹^{1,2}・吉村幸則^{1,2}・新居隆浩^{1,2}
(¹広大院統合生命・²広大 RCAS)
- I - 7 産卵ウズラへの抗 PLA2R 抗体の投与は卵黄への IgY 輸送量を減少させる
○岡本真由子・小林美里・堀尾文彦・村井篤嗣 (名大院生命農)
- I - 8 抗狂犬病ウイルス N タンパク質 IgY 抗体の調製
～DNA 免疫法およびタンパク質免疫法の比較～
○久保七彩¹・上羽智恵美²・井上智³・野口章³・八田一¹
(¹京女院食物・²京都農技セ畜セ・³国立感染研)

10:40~12:00 優秀発表賞対象講演2 (生理・栄養・飼料・管理・衛生)

- I - 9 過剰な一酸化窒素はニワトリヒナの摂食行動および飼料のそのう通過に影響を与える
○高橋真紀¹・牧野良輔¹・モハメド シャキル イスラム カーン²・橘哲也¹
(¹愛媛大農・²愛媛大医)
- I -10 Central interaction between L-ornithine and neuropeptide Y in the regulation of feeding behavior in neonatal chicks
○Phuong V. Tran, Mohamed Z. Elhussiny, Yuriko Tsuru, Ying Wang, Vishwajit S. Chowdhury and Mitsuhiro Furuse (Kyushu Univ.)
(新生ニワトリヒナの摂食行動の制御における L-オルニチンとニューロペプチド Y 間の中枢相互作用)
- I -11 Central taurine attenuates corticotropin-releasing factor-induced hyperthermia and stress behaviors in neonatal chicks
○Mohamed Z. Elhussiny^{1,2}, Phuong V. Tran¹, Yuriko Tsuru¹, Mitsuhiro Furuse¹ and Vishwajit S. Chowdhury¹ (¹Kyushu Univ.,²Aswan Univ., Egypt)
(コルチコトロピン放出因子が誘導する新生ヒナの体温上昇およびストレス行動を中枢タウリンは緩和する)
- I -12 Central NPY attenuates heat stress response and activates an antioxidative function of the spleen in the chick
○Haruka Nishimura, Ying Wang, Mohamed Z. Elhussiny, Phuong V. Tran, Mitsuhiro Furuse and Vishwajit S. Chowdhury (Kyushu Univ.)
(中枢 NPY はニワトリヒナの暑熱ストレス応答を軽減し、脾臓の抗酸化機能を活性化する)
- I -13 アミノ酸アマドリ化合物がニワトリ胚皮膚由来線維芽細胞におけるタンパク質合成に及ぼす影響
○杉田美結・喜多一美 (岩手大農)
- I -14 ビワ葉混合発酵茶製造加工残渣の給与が対馬地鶏肉用交雑鶏の発育成績および肉質に及ぼす影響
○松永将伍¹・中村桐子²・園田大地²・大塚 彰²・井尻大地²・深川 聡¹
(¹長崎農技セ・²鹿大院農)
- I -15 ケージおよび平飼いの飼育形態における名古屋種の鶏卵成分への影響
○川村野乃花¹・高谷政宏^{1,2}・後藤達彦¹ (¹帯畜大畜産・²とち財団)

12:10~13:10 若手幹事会セミナー

13:30~14:10 評議員会

14:20~15:10 総会

午後の部

15:20~17:30 一般講演（遺伝・育種・生理・栄養・飼料・生産物加工）

- I-16 ニワトリ初生雛における新規従順性テストの開発とその有効性の評価
○石川明^{1,5}・高沼朋香¹・後藤達彦²・橋本典和³・都築政起^{4,5}
(¹名大院生命農・²帯畜大畜産・³和歌山県養鶏研・⁴広大院統合生命・⁵広大日本鶏資源セ)
- I-17 採卵用実用鶏種の抱卵行動が産卵に及ぼす影響及び抱卵行動に関連する一塩基多型の検出
米谷 優一郎¹・永野 惇^{2,3}・○天野 朋子¹
(¹酪農大院・²龍谷大農・³慶応大先端生命科学研究所)
- I-18 転写活性型 Oct3/4 を用いたニワトリ iPS 細胞と ES 細胞の網羅的遺伝子発現解析
○片山雅史¹・福田智一²・中嶋信美¹・大沼学¹
(¹国立環境研生物多様性領域・²岩手大院総合科学)
- I-19 肉用鶏と卵用鶏の腸管における Wnt シグナル伝達経路関連遺伝子発現量の比較
○伊藤謙¹・中村啓哉²・森桃花¹・佐藤勝祥¹・渡邊潤¹・横尾正樹¹
(¹秋田県大生物資源・²岩手医大医)
- I-20 ヒナイドリおよびロードアイランドレッドを用いた卵黄および卵白の遊離アミノ酸含量の比較
○後藤達彦¹・高谷政宏^{1,2}・福田 葉³・大野涼子¹
(¹帯畜大畜産・²とち財団・³秋田畜試)
- I-21 一酸化窒素供与体の脳室内投与がニワトリヒナの行動および生理反応に与える影響
○橘哲也¹・山田大輝¹・高橋真紀¹・牧野良輔¹・モハメド シャキル イスラムカーン² (¹愛媛大農・²愛媛大医)

- I-22 酢粕を添加した出汁しぼり粕の給与が肉用名古屋種の生産性及び肉質に及ぼす影響
○中村明弘¹・大口秀司²・宮川博充¹・佐藤正美¹
(¹愛知農総試・²愛知県立農業大学校)
- I-23 トウモロコシから玄米への給餌主原料変更に伴う鶏卵水溶性成分の時系列変化
○若山正隆¹・小倉立己^{1,2}・芦野祐尋^{1,2}・半澤清彦³・佐藤美夢¹・門脇里恵¹・曾我朋義¹・富田勝¹
(¹慶大先端生命研・²(公財)庄内産業振興セ・³(株)半澤鶏卵)
- I-24 ニワトリにおけるカワチバンカン果皮由来ポリフェノールの吸収
○牧野良輔・伊藤将宏・橘哲也(愛媛大農)
- I-25 ウズラ卵の栄養学的、理化学的及び機能的特性：白色レグホーン卵との比較
○美濃口直和¹・江草愛²・佐藤昌也³・玉田彩織¹・佐藤正美¹
(¹愛知農総試・²日獣大・³(株)ボンとらや)
- I-26 現代のウズラの食文化ーコロナ禍前の学校給食におけるウズラ卵の食材利用の調査ー
○佐野晶子(家畜学研究所)